

こどもの意見を尊重する「こどもアドボカシー」とは

社会教育課 郷司 康夫

アドボカシー(advocacy)は、ラテン語の「ad(誰かに向かって)」+「voco(呼ぶ)」が語源の言葉です。「擁護」「支持」を意味し、特定の問題に関して社会的弱者の権利を保護したり、主張を代弁したりする際に使用されます。また、アドボカイトというのは、アドボカシーを実践する人のことです。タイトルにある「こどもアドボカシー」は、児童虐待を受けたり、親が不在であったりする弱い立場のこどもの意見や考えを表明できるようにサポートすること、「こどもアドボカイト」は、サポートする人ということになります。

こどもアドボカイトは、まず、こどもと信頼関係を築かなければならず、それだけでもたくさんの時間を要することが容易に想像できます。また、こどもは社会的な主体者で、力があると信じ、指導をせず、支援に徹しますが、いざ意見表明してくれたとしても、それが実現できなかった時の落胆と表明先に対する不満など、こどもアドボカイトは多くのジレンマを抱えています。

大分県では、2020年度に「権利擁護教育研究センター」が県と大分大学の連携により設置され、「意見表明等支援員(こどもアドボカイト)」の養成が行われています。養成されたこどもアドボカイトは、県内の児童養護施設、一時保護所、里親家庭などにおける活動に携わっています。2025年の全国の小中高生の自殺者数は538人で、統計のある1980年以降、過去最多となったとの報道がありました。こどもアドボカイトは、困難な状況の中で活動していて、その重要性は高まっています。

市の人権教育の目標を簡単に表すと「正しく学び、行動する」です。人の言葉や動作といった「行動」が差別につながる場合もありますが、逆に差別をなくすることができるのも「行動」です。「こどもアドボカシー」という言葉を初めて知った方であれば、家庭や職場で話題にしてもらうなどの「行動」から始めてもよいのではないのでしょうか。このような小さな一歩を踏み出すことが、きっと将来の大きな変化につながります。



教育の里
あらかると

令和8年度 幼稚園・学校管理職のご紹介

新しい体制のもとで新学期がスタートしました。地域の皆さまのご支援・ご協力をお願いします。

市では、各園・学校が教育目標を掲げ、学校・家庭・地域の三者が連携しながら教育を進めていく「地域総ぐるみの教育=地域とともにある学校づくり」を推進しています。

幼稚園

幼稚園名	園長	副園長
安岐中央幼稚園	徳丸 将	豊村 暁子

問 学校教育課 ☎73-0066

小・中学校および義務教育学校

学校名	校長	教頭
国見小学校	田中 博恵	小出 正博
富来小学校	溝部 剛	和田 浩一
国東小学校	諸富 理	松本 明子
安岐小学校	深蔵 祥子	仲村 浩一
安岐中央小学校	徳丸 将	豊村 暁子
国見中学校	末綱 文雄	豊田大二郎
国東中学校	石丸 理佐	大村 隆幸
安岐中学校	岡野秀一郎	日吉屋祐子
志成学園	丹田 康彦	永松 秀基 宇都宮ちか江



図書館つうしん



疲れた心を整える

新生活が始まり1か月、慣れない日々にお疲れではありませんか？
毎日頑張っているみなさんに、メンタルヘルスに役立つ本をご紹介します。



『その、しんどさは「季節ブルー」』
長沼 睦雄／著 日本文芸社
季節の変化に伴う心と体の不調に対し、西洋医学×東洋医学の知識と知恵を用いたセルフケアの方法を紹介。



『精神科医が教える 休みベタさんの休み方』
尾林 誉史／著 すばる舎
休みの日まで仕事のことを考えてしまふ、がんばり過ぎなあなたへ。休む力を取り戻すヒントが詰まった一冊。



『図解ストレス解消大全』
堀田 秀吾／著 SBクリエイティブ
ストレスは万病のもと。学術的に効果が裏付けられた、ストレスを軽減するためのアクションを100種類紹介。



『「頭の中のひとりごと」 言いかえ図鑑』
片田 智也・川見 敦子／著 ばる出版
ネガティブな頭の中のひとりごとは、心を重くします。重くなった心を軽くする言いかえ図鑑。

まだまだあります おすすめの本



『心の疲れをとる事典』
西多 昌規／監修 朝日新聞出版



『心療内科医が教える 本当の休み方』
鈴木 裕介／著 アスコム



『ちょっとお疲れのあなたが 読むだけでフワッと癒やされる本』
樺沢 紫苑／著 マイナビ出版

図書館イベントカレンダー

5月9日(土) 春のおはなし会 午前11時～
子どもは駄菓子がもらえます
市内4館同時開催(数に限りがあります)

5月の休館日【月曜日は定期休館日】

5/29(金) 月末資料整理日(毎月最後の平日)
5/26(火)～5/31(日) 安岐図書館 蔵書点検のため休館します

蔵書検索はこちら



国東市
Instagram



問 国見図書館 ☎82-1585 くにさき図書館 ☎72-3500
武蔵図書館 ☎69-0946 安岐図書館 ☎67-3551

文字が小さくて読みにくいと感じたら、「大活字本」を試してみませんか？



大活字本は、通常の単行本より文字が大きく、読みやすい本です。お近くの図書館でぜひ一度ご覧下さい。